

令和4年度(2022年度)事業計画書  
2022年4月1日～2023年3月31日

現代演劇の振興に関する事業

**1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業**

**(1) 高校生のための巡回公演** (芸術文化振興基金)

昭和49年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成2年度からは芸術文化振興基金<現代舞台芸術創造普及事業>として実施している。

巡回作品は、令和3年9月29日開催のzoomによる選考会で選考。

企画/公益社団法人日本劇団協議会

2022年5月～11月 東京都ほか1道2府17県 6作品65回

① 『クローゼットQ』 制作/うりんこ (10回)

作・演出/田辺剛

出演/下出祐子、内田成信、宮腰裕貴、鷺見裕美、山内周祐、高島絵里、大谷勇次

② 『きみはいくさに征ったけれど』 制作/青年劇場 (10回)

作/大西弘紀 演出/関根信一

出演/島野仲代、中川為久朗、福原美佳、秋山亜紀子、高山康宏、矢野貴大、林田悠佑、池田咲子

③ 『ヘレン・ケラー～ひびき合うものたち』 制作/東京演劇集団風 (10回)

作/松兼功 演出/浅野佳成

出演/渋谷愛、酒井宗親、緒方一則、倉八ほなみ、仲村三千代、中村滋、坂牧明、清水菜穂子、稲葉礼恵、辻由美子(バリアフリー公演のみ)、小島祐美(バリアフリー公演のみ)

④ 『12人の怒れる男たち』 制作/東京芸術座 (10回)

作/レジナルド・ローズ 訳/額田やえ子 演出/杉本孝司

出演/笹岡洋介、下落合秋、手塚政雄、山村勇人、神谷信弘、鈴木健一朗、深井八郎、星野子熊、森路敏、平田正治、中屋力樹、小川拓郎、萩原悠太

⑤ 『いのちの花』 制作/銅鑼 (10回)

原作/向井愛実著「いのちの花」、瀧晴巳著「世界でいちばんかなしい花 それは青森の女子高生たちがペット殺処分ゼロを目指して咲かせた花」

脚本/畑澤聖悟 演出/齋藤理恵子

出演/久保田勝彦、佐藤響子、野内貴之、池上礼朗、高原瑞季、大竹直哉、北島愛美、

中島沙結耶、青木七海、佐藤凜

⑥ **ミュージカル『北斎マンガ』** 制作／わらび座（15回）

脚本・演出／マキノノゾミ

出演／鈴木裕樹、戎本みろ、遠藤浩子、黒木友宜、千葉真琴、鈴木潤子、小林弥央、菊池結夢、上平美咲

**（2）都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室** （東京都教育委員会主催事業）

平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。令和3年度は東京芸術座の『十二人の怒れる男たち』を上演。下記の内容で公募予定。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

演目／未定

2023年1月25日～26日（2回） 会場／銀座ブロッサム中央会館

**（3）教育事業**

現代演劇を普及するために教育的観点から推進する事業。

**演劇と教育シリーズ vol. 13**

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップを実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする「検証ワークショップ」のほか、演劇鑑賞教室や演劇教育を充実・発展させるため、様々な分野の関係者を招聘し、課題解決をはかるためのセミナー、シンポジウムを実施する。

**（4）戦略的演劇普及プロジェクト** （文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」）

文化芸術の鑑賞機会に恵まれない地方や離島・へき地等において行う公演で、会場施設をはじめ地域関係機関との共働による開催準備や、文化芸術（公演鑑賞）による地域住民の意識変化等の追跡調査を行う取組。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

**ワークショップ『黄金文化再発見』**

6月23日の慰霊の日にむけて、前年の朗読劇映像を上映し、宮古島市民の本事業参加への機運を醸成する。9月～11月には宮古方言と演劇の基礎についてのワークショップを開催し、宮古島の文化・歴史を学び「自分ごと」として考え発信していく力をつける。

日程／2022年6月～11月

会場／宮古島市中央公民館ほか

## 公演『知られざる沖縄戦～宮古島の戦争の話～』（仮題）

脚本／末吉功治 演出／白土直子 演出助手／末吉功治 振付／野添義弘

その他技術スタッフは主に沖縄本島と宮古島のスタッフに依頼予定

アシスタントプロデューサー／鈴木庸子 プロデューサー／喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

出演／村山靖、与那嶺圭一（以上、TEAM SPOT JUMBLE）、その他主に宮古島の地域住民

日程／2023年1月

会場／マティダ市民劇場（宮古島市文化ホール） 1回

## （5）やってみようプロジェクト（文化庁「障害者による文化芸術活動推進事業」）

「劇団」「劇場」「NPO」等が連携して実施する演劇による社会包摂型プログラム（コミュニケーションワークショップ）を全国で展開する事業。平成29年度に「演劇による社会的包摂プロジェクト」としてスタートし、平成30年度から「やってみようプロジェクト」に名称を変更。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

### ① 「がん患者と看護師に対する新しい医療コミュニケーション」

#### 坊っちゃん劇場×国立病院機構四国がんセンター×愛媛県医師会

対象／がん患者に向き合う看護師

日程／2022年5月～2023年1月 回数／16回

会場／国立病院機構四国がんセンター、坊っちゃん劇場（愛媛県） 定員／20人

講師／中村茂昭、脇山尚美、斎藤かおる（坊っちゃん劇場） コーディネーター／金村俊治（以上、坊っちゃん劇場）

### ② 「特別支援学校での演劇教育を活用した就労教育支援」

#### 坊っちゃん劇場×愛媛県立みなら特別支援学校×ミュージックケア研究会

対象／特別支援学校の生徒

日程／2022年5月～2023年1月 回数／23回

会場／愛媛県立みなら特別支援学校体育館、坊っちゃん劇場（愛媛県） 定員／20人

講師／脇山尚美（以上、坊っちゃん劇場）、樋口裕子（ミュージックケア・インストラクター） コーディネーター／中村茂昭（坊っちゃん劇場）

### ③ 「医療的ケアを要する在宅医療児とその家族の災害時の共助のあり方について考える演劇ワークショップ」

#### TEAM SPOT JUMBLE×名護療育医療センター×名桜大学

対象／名護療育医療センター入居者、入居者家族、支援員、地域住民

日程／2022年5月～2023年2月 回数／3回

会場／名桜大学、名護療育医療センター（沖縄県） 定員／30人

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE） コーディネーター／喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

④ 「プロジェクト学習 ヘルスリテラシーワークショップ」

**TEAM SPOT JUMBLE×名桜大学**

対象／名桜大学看護学科の学生、知的障害者

日程／2022年5月～2023年2月 回数／8回

会場／名桜大学（沖縄県） 定員／20人

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE） コーディネーター／喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

⑤ 「障害児童コミュニケーションワークショップ」

**TEAM SPOT JUMBLE×NPO 法人スマイリーはうす×児童養護施設なごみ×沖縄市比屋根小学校特別支援クラス・沖縄県内小学校**

対象／知的障害を持つ児童

日程／2022年5月～2023年2月 回数／6回

会場／スマイリーはうす、児童養護施設なごみ、沖縄市比屋根小学校（沖縄県） 定員／15人

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE）／コーディネーター：喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

⑥ 「にほんごであそぼう in 小野市」「にほんごであそぼう in 加東市」

**兵庫県立ピッコロ劇団×小野市うるおい交流館エクラ×NPO 法人小野市国際交流協会×加東市国際交流協会×加東市まちづくり政策部企画政策課**

対象／小野市、加東市在日外国人とその家族、職場や地域で関係のある日本人など

日程／2022年5月～2023年2月 回数／6回

会場／小野市うるおい交流館エクラ、加東市南山活性化支援施設ミナクル、加東市福祉協議会（兵庫県） 定員／30人

講師／本田千恵子ほか（兵庫県立ピッコロ劇団） コーディネーター／田窪哲旨（兵庫県立ピッコロ劇団）

⑦ 「シアターエデュケーション」

**わらび座×秋田県立能代支援学校・秋田県内特別支援学校**

対象／知的・身体障害の生徒（小・中学部）

日程／2022年5月～2023年2月 回数／12回

会場／秋田県立能代支援学校 ほか（秋田県） 定員／20人

講師／神谷あすみ、山田愛子（以上、わらび座） コーディネーター／小澤威（以上、わらび座）

⑧ 「からであそぼう コミュニケーションワークショップ」

**朋友×社会福祉法人「はるび」・白十字会あきつの里・東村山市青葉町安心ねっと×東村山市秋津安心ねっと×東村山市社会教育福祉協議会**

対象／高齢者の入居・通所者、施設・地域ボランティアスタッフ

日程／2022年5月～2023年2月 回数／20回

会場／特別養護老人ホーム「はるびの郷」

認知症対応型共同生活介護事業所「白十字あきつの里」、青葉町地域センターほか（以上、

東京都) 定員/15人

講師/西海真理、平塚美穂(以上、朋友) コーディネーター/夏川正一(朋友)

⑨ 「からだであそぼう コミュニケーションワークショップ」

**朋友×都立石神井特別支援学校×医療法人社団恵友会「三恵病院精神科」  
×三恵病院看護学校**

対象/特別支援学校中等部の生徒、三恵病院と提携している看護学生

日程/2021年5月～2022年2月 回数/6回

会場/都立石神井特別支援学校、三恵病院(以上、東京都) 定員/20人

講師/西海真理、水野千夏(以上、朋友) コーディネーター/夏川正一(朋友)

⑩ 「からだであそぼう コミュニケーションワークショップ」

**朋友×社会福祉法人光明会「杉並学園」×杉並区立西荻北児童館**

対象/児童養護施設、学童クラブの子どもたち

日程/2022年5月～2023年2月 回数/8回

会場/杉並学園の本園・グループホームの各施設、西荻北児童館(以上、東京都) 定員/15人

講師/西海真理、敦澤穂奈美(以上、朋友) コーディネーター/夏川正一(朋友)

⑪ 「演劇プログラム(桜木・南浦和ルーム)」

**青年劇場×NPO 法人さいたまユースサポートネット×彩の国さいたま芸術劇場**

対象/自立支援ルームを利用している青年

日程/2022年5月～2023年1月 回数/23回

会場/さいたま市若者自立支援ルーム(桜木ルーム、南浦和ルーム)、彩の国さいたま芸術劇場(埼玉県)

講師/板倉哲、崎山直子(以上、青年劇場) コーディネーター/佐藤尚子(以上、青年劇場)

⑫ ファシリテーター人材育成プログラム

**A 課題およびプログラム手法の共有**

日程: 2022年5月～6月

対象: 各ワークショップの講師およびコーディネーター

会場: オンライン(zoom) 2時間

**B ファシリテーターブラッシュアップセミナー**

より効果的なコミュニケーションスキルを獲得するため、ワークショップの基本である受容と共感について、心理学・科学的な効果などを専門講師を招きセミナーを実施する。

講師: 臨床心理学や脳科学を専門とする講師

前田有作(NPO法人日本演劇情動療法協会理事長/演劇情動療法士)

日程：2022年6月～8月

対象：演劇コミュニケーションWS講師または講師を目指す演劇人

### **C ファシリテート研究**

全国で実施する「コミュニケーションワークショップ」にて、各講師・コーディネーターが各地の実施現場に参加し互いのプログラムを体感。講師のスキルアップ、協働団体・地域連携等の情報共有で講師、コーディネーターの人材育成を行う。

日程：2022年5月～2023年2月

対象：実施ワークショップの講師、コーディネーター

場所：各実施地域

### **D やってみようPJ成果報告・事例紹介／オンライン活用プログラム研究**

施設、自治体と協働する取組みを予定している団体や、ファシリテーターを目指す方々向けに、これまでの当事業の成果報告・各地域での事例紹介をはじめ、コロナ禍でもオンラインで活用できるプログラムを紹介し体感できる報告会を実施する。

日程：2022年11月～12月

対象：課題を持つ方々を対象にしたワークショップの取組みに興味ある方

場所：オンラインまたは芸能花伝舎

## **(6) アートキャラバン**

(令和3年度補正予算 文化芸術振興費補助金「統括団体によるアートキャラバン事業」  
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業))

コロナ禍からの文化芸術活動の再興を支援するため、大規模で質の高い我が国の文化芸術水準を向上させるような公演等の実施や配信を支援し、文化芸術の質の向上と文化芸術の重要性や魅力を発信することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による萎縮効果を乗り越え、再興に向けて需要喚起や業界全体の活性化を図る事業。前年度は16団体19作品を全国118ヶ所で上演した。

## **2. 現代演劇に関する人材育成事業**

### **(1) 日本の演劇人を育てるプロジェクト**

(文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」)

統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事業を行い、今後の演劇界を担う創造性豊かな新進芸術家(演劇人)を育成する。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会

制作／公益社団法人日本劇団協議会

### ① 「日本の劇」戯曲賞 2022

最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。平成 22 年度より文化庁の委託事業として実施。令和 3 年度は 74 作品の応募の中から一次選考で 7 作品が選ばれ、最終選考の結果、「最優秀賞なし」となり、七坂稲氏の『再生』を佳作として選出した。

最終選考委員／板垣恭一、上村聡史、内藤裕敬、中屋敷法仁、宮田慶子（予定）  
応募締切／2022 年 7 月（予定） 最終選考会／9 月頃（一次選考は 8 月頃）

### ② 「日本の劇」戯曲賞 2021 佳作 リーディング公演

前年度の「日本の劇」戯曲賞最優秀賞作品の上演、または佳作のリーディング公演を実施する事業。今年度は令和 3 年度佳作作品のリーディング公演を実施する。

#### 『再生』

作／七坂稲 演出／板垣恭一

プロデューサー／松本峻汰（イツツフォーリーズ）

日程／2022 年 10 月 22 日～23 日（3 回） 会場／シアターグリーン BASE THEATER

### ③新進芸術家海外研修の成果公演

文化庁新進芸術家海外研修制度（平成 13 年度までは芸術家在外研修、14 年より 20 年度までは新進芸術家海外留学制度）により研修を行った若手芸術家に研修成果を発表する機会を提供するという事業。平成 17 年度より実施しているが、23 年度からは新たな枠組みの中で実施している。

#### 『黒い湖のほとりで』

作／デア・ローアー 翻訳／村瀬民子 演出／西本由香（平成 30 年度派遣）

プロデューサー／前田麻登

日程／2023 年 1 月 27 日～31 日（7 回） 会場／シアターグリーン BOX in BOX

### ④新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成 14 年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成 17 年度から 21 年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成 23 年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別に実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

#### [演出家部門]

#### A 『イキバ』（仮）

作・演出（育成対象）／深井邦彦

プロデューサー／鈴木庸子（スーパーエキセントリックシアター）

出演（予定）／有菌芳樹、里村孝雄 ほか  
日程／2023年1月30日～2月5日（7回） 会場／駅前劇場

### **B 『 血は立ったまま眠っている 』**

作／寺山修司 演出（育成対象）／三上陽永  
プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）  
出演／甲津拓平、鈴木麻理、山丸莉菜、橋口佳奈、竹本優希 ほか  
日程／2023年2月1日～12日（15回） 会場／Space早稲田

### **[俳優部門]**

### **A 『 WHITE 』**

作・演出／倉田淳  
プロデューサー／齋藤奈緒子（スタジオライフ）  
出演（育成対象）／吉成将人、牛島祥汰、伊藤清之、前木健太郎  
その他の出演／大村浩司、船戸慎二ほか8名  
日程／2022年6月10日～19日（12回） 会場／ウエストエンドスタジオ

### **B 落語芝居 『 死神・貧乏神 』**

作・演出／大谷美智浩  
プロデューサー／柴田義之（1980）  
出演（育成対象）／光木麻美、田部圭祐、参川剛史  
その他の出演／藤川一步、山本隆世、木之村達也、神原弘之ほか  
日程／2022年6月13日～19日（7回） 会場／HTSスタジオ

### **C 『 遙かな町へ 』**

原作／谷ロジロー 脚色・演出／ドリアン・ロセル 翻訳／山上優  
プロデューサー／小川浩（NL T）  
出演（育成対象）／小泉駿也、阪本竜太、吉越千帆 ほかオーディションにて3名選出  
その他の出演／寺越隆喜、谷村実紀、海宝弘之ほか  
日程／2022年11月21日～27日（7回） 会場／シアターχ

### **D 『 会津・わが町 -三幕- 』（仮題）**

作／鹿目由紀 演出／西川信廣  
プロデューサー／森釗（俳優館）  
出演（育成対象）／今村しんすけ、夏目みほ、柴田梨沙、鈴来かえり、なかむらさりあ  
その他の出演／未定  
日程／（名古屋）2023年2月2日～5日（7回）（会津）2023年2月25日～26日  
会場／（名古屋）愛知県芸術劇場小ホール（会津）会津若松市文化センター文化ホール

## ⑤ 新進劇団育成公演

主宰者・構成員すべてが新進芸術家で、将来、我が国の演劇界を牽引すると期待される劇団（集団）を加盟非加盟問わず育成する事業。団体設立後 15 年以内の劇団を対象にスーパーバイザー等を配置することにより、さらなる成果を期待する事業。

### 『 棹、灯、斉藤 』

育成対象劇団／温泉ドラゴン（主宰者 シライケイタ）

作／原田ゆう 演出／シライケイタ

出演／阪本篤、筑波竜一、いわいのふ健 ほか

プロデューサー／植松侑子 スーパーバイザー／福島明夫（青年劇場）

日程／（プレ公演）2022 年 11 月 5 日～ 6 日（3 回）

（本公演） 2023 年 2 月 17 日～ 23 日（10 回）

会場／（プレ公演）青年劇場スタジオ結（YUI）

（本公演） 東京芸術劇場シアターイースト

## ⑥ 新進演劇人育成講座

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

### A 鴻上演劇研究所ワークショップ

鴻上尚史のオープンワークショップ

日程／2022 年 7 月 16 日～18 日

講師／鴻上尚史

「役作り」のヒント

日程／2022 年 8 月 27 日

講師／黒川竹春

台本の読み解き方

日程／2022 年 9 月 3 日～ 4 日

講師／板垣恭一

※3 講座共通

会場／ノアスタジオ学芸大、セーヌ・フルリ

コーディネーター／倉田知加子（サードステージ）

### B 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ

日程／2022 年 7 月 25 日～ 8 月 7 日 ※うち、1 日休み

講師／西川信廣

会場／文学座稽古場 コーディネーター／佐藤竜太郎（文学座）

### C エデュケーションワークショップ2022

1 DAYワークショップ

日程／2022 年 7 月 31 日

講師／西海真理 会場／朋友芸術センター

#### DIE コース

東京 日程／2022年8月12日～14日 会場／朋友芸術センター

関西 日程／2022年8月16日～18日 会場／ピッコロシアター

高知 日程／2022年8月26日～28日 会場／高知県立県民文化ホール多目的室

沖縄 日程／2022年9月2日～4日 会場／チームスポットジャンブル

講師／西海真理

#### インプロコース

日程／2022年8月19日～21日

講師／絹川友梨 会場／朋友芸術センター

#### 教育コース

日程／2022年8月5日～7日

講師／渡辺貴裕 会場／朋友芸術センター

#### 検証ワークショップ

日程／2022年11月（予定）

講師／西海真理 会場／朋友芸術センター

#### ※5 コース共通

コーディネーター／夏川正一（朋友）

### D 声優ワークショップ夏期集中講座2022

#### 外画コース（初心者・経験者）

日程／2022年8月5日～7日

講師／佐藤敏夫

#### ナレーションコース（初心者・経験者）

日程／2022年8月9日～10日

講師／さとうあい

#### アニメーションコース（初心者・経験者）

日程／2022年8月12日～14日

講師／羽田野千賀子

#### ※3 コース共通

講師／林友博

会場／SETスタジオ、東京オーディオ・ミュージックレコード

コーディネーター／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）

### E 二人の演出家による俳優のためのスキル向上ワークショップ

（A日程：「物言う身体」とキャラクターの作り方 B日程：戯曲を読み解くシーンスタディ）

英国＋日本

日程／A日程：2022年8月10日～11日、B日程：8月12日～14日（計5日間）

講師／アントニー・ラウ、古城十忍

韓国＋日本

日程/A日程：2022年12月7日～8日、B日程：12月9日～11日（計5日間）  
講師/リュ・ジュヨン、古城十忍

※2 コース共通

会場/芸能花伝舎 コーディネーター/藤川けい子（ワンツーワークス）

## **F スタニスラフスキーシステムの基礎から学ぶワークショップ**

ベーシッククラス

日程/2023年2月6日～12日

ステップアップクラス

日程/2023年2月14日～18日

※2 クラス共通

講師/セルゲイ・シェンタリンスキー、ヴィクトル・ニジェリスコイ

会場/青年劇場スタジオ結（YUI） コーディネーター/福島明夫（青年劇場）

## **3. 現代演劇に関する調査研究事業**

**(1) 正会員団体上演記録の調査研究**

**(2) 正会員団体上演記録(学校公演)の調査研究**

**(3) 演劇鑑賞団体等の公演実施状況の把握**

**(4) 「黄金(くがに)文化再発見」調査研究**（文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」）

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業 (4) 戦略的演劇普及プロジェクト「黄金(くがに)文化再発見」ワークショップ/公演とリンクして、地域住民の芸術・歴史・方言等に対する意識変化の追跡調査を実施。公演の社会的価値を可視化し、中長期的に文化芸術による人材育成、島の活性化、経済発展・還元につなげるにはどのようにすべきかを考察し、報告書を作成する。

主催/文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作/公益社団法人日本劇団協議会  
協力/琉球大学島嶼地域科学研究所

**(5) 芸術団体ヒアリング調査**

芸術団体の構成や公演活動を調査し定量的なデータをとるとともに、演劇界の劇団経営や人材育成の成果なども調査し結果をまとめる。

#### **4. 現代演劇に関する広報事業**

- (1) 機関誌『join』の発行(年3～4回)
- (2) 日本劇団協議会ホームページの更新管理(随時)
- (3) WEB等での主催事業の広報活動

<h3>そ の 他</h3>
----------------

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝
- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行(随時)
- (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (4) 文化庁新進芸術家海外研修制度への協力
- (5) 他の団体との交流提携  
芸術家会議、公益社団法人芸能実演家団体協議会(芸団協)、  
一般社団法人映像実演権利者合同機構(PRE)、  
東京都芸術文化団体協議会(都芸協)、  
日本演出者協会、日本劇作家協会、全国演劇鑑賞団体連絡会議  
演劇緊急支援プロジェクト、緊急事態舞台芸術ネットワーク ほか